

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、1兆3,997億円の収入となりました。前年同期比では、2,232億円(13.8%)減少しておりますが、これは、銀行休業日の影響に加え、営業利益が減少したことなどによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」については、1兆4,530億円の支出となりました。前年同期比では、797億円(5.2%)支出が減少しておりますが、これは、設備投資や出資による支出が減少したことなどによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」については、280億円の支出となりました。前年同期比では、609億円(68.5%)支出が減少しておりますが、これは、配当金の支払が増加した一方で、借入債務が増加したことなどによるものであります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間末におけるNTTグループの現預金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して787億円(8.0%)減少し、9,058億円となりました。

(単位：億円)

	平成26年3月期 第3四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年12月31日まで)	平成27年3月期 第3四半期連結累計期間 (平成26年4月1日から 平成26年12月31日まで)	増 減	増減率
営業活動による キャッシュ・フロー	16,230	13,997	△2,232	△13.8%
投資活動による キャッシュ・フロー	△15,327	△14,530	797	5.2%
財務活動による キャッシュ・フロー	△889	△280	609	68.5%

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成26年11月7日発表の連結業績予想から変更はありません。

連結業績予想の前提条件その他の関連する事項については、23ページをご参照ください。